

(様式2)

議事録番号

提出 2007 年 1 月 18 日

会合議事録

研究会名：X 線トポグラフィ研究会

日時：2007 年 1 月 13 日 (土) 10 時 50 分から 11 時 55 分

場所：放射光学会年会の D 会場 (広島国際会議場内)

出席者：(議事録記載者に下線)

飯田敏，尾崎徹，梶原堅太郎，川戸清爾，志村考功，城貞晴，鈴木芳文，橘勝，
松井純爾，水野薫

計 10 名

議題：X 線回折トポグラフィに関する最近の情報の会員相互による共有，意見交換

議事内容：

- ・研究会代表の飯田氏 (富山大学) より，旧トポグラフィ SG から X 線トポグラフィ研究会への移行の経過報告，
その後の活動報告があった
- ・BL28B2 の担当者である梶原氏 (JASRI) より BL28B2 の課題採択状況や実験ハッチ改造計画などについて説明があった。
- ・鈴木氏 (九州工業大学) より GaN の逆格子マッピング法による研究紹介と XTOP2006 における話題紹介があった
- ・水野氏 (島根大学) より白色 X 線トポ・トモグラフィ的手法による単結晶評価 (ZnTe や有機強磁性結晶) に関する研究紹介があった。

*当初予定していた橘氏 (横浜市立大学) によるたんぱく質結晶の転位の単色 X 線トポグラフィの研究紹介は時間切れのため取りやめとなった。

*参加者全員による X 線トポグラフィ研究会の今後の活動計画についての意見交換は昼食をとりながら行われた。

*今回の会合は時間が短すぎて十分な議論にならなかったため，3 月下旬に研究会会合を開催する方向で日時や場所などを調整することになった。